

ISNCC からののお知らせ (2020 年 2 月分)

■2020 年 2 月 2 日：ISNCC からののお知らせ

ISNCC は 3 人の看護師をがん看護に貢献したとして表彰しました。

関連記事は、<http://news.isncc.org/>

- ① Theresa Wiseman 教授 (Southampton 大学 UK)：リーダーシップ、教育、および研究がエビデンスを実践に変換し、がん看護とがん看護師の育成を大幅に推進したことで賞を受賞しました。
- ② Dr. Lena Sharp (Head of the Regional Cancer Centre, Stockholm-Gotland, in Sweden) 長年のキャリアの中で、学術監督者、同僚、リーダー/マネージャー、および欧州腫瘍看護学会 (EONS) の会長としての役割を通じて、スウェーデンおよび国際的に多くの看護師に影響を与えました。ロバート・ティファニー講演会を受賞
- ③ Mr. David Makumi Kinyanjui (Vice-Chair of the Non-Communicable Diseases Alliance of Kenya)

ケニアとその地域での 15 年を超えるがん看護の臨床実践、政策、擁護において、がん看護の形成に重要かつユニークな貢献をしてきました。過去 3 年間にわたり、腫瘍学の看護師と癌市民社会組織との間の関与の枠組みの設計に焦点を当てた研究を行い、政府機関への助言も行っています。

◆ISNCC 代表 Patsy Yates からのメッセージ

<http://news.isncc.org/>

世界中の癌の発生率は 2018 年の 1,810 万人から 2040 年には 2950 万人に増加すると予想されます。生存率を上げてより良い緩和ケアの提供を行うことは、看護師の努力なしにはなしえません。今年の ISNCC 賞を受賞した 3 人の看護師の仕事は、看護師の貢献によって何が可能になるかを示す優れた例といえます。

■2020 年 2 月 21 日：ICCN2020 からののお知らせ

COVID-19 に関するニュースが報道されていますが、英国のリスクは低く維持されています。素晴らしいプログラムを用意していますので、どうぞ参加して下さい。通常の登録は 2 月 27 日まで受け付けています。

■2020 年 2 月 25 日：ISNCC からののお知らせ

プレカンファレンスワークショップやプレナリーセッションへの参加、CME 認定の詳細情報、プログラムの概要、FRYER についてのお知らせです。

1. <https://iccn2020.org/register-now/>
2. <https://iccn2020.org/>
3. <https://www.isncc.org/>
4. <https://iccn2020.org/why-attend-iccn/>
5. <https://iccn2020.org/cme-accreditation/>
6. <https://iccn2020.org/programme/>
7. <https://iccn2020.org/download-iccn-flyer/>
8. <https://iccn2020.org/register-now/>

ISNCC からのお知らせ (2020 年 2 月分)

9. <https://www.iccn2020.org/>
10. <https://www.facebook.com/CancerNursesWorldwide/>
11. <https://twitter.com/ISNCC>
12. <https://www.linkedin.com/company/iccn2020>
13. <mailto:iccn2020@icsevents.com>

■2020 年 2 月 25 日

ICCN に関するブログやツイッターをご覧ください。

1. <https://www.facebook.com/events/1804097749606537>
2. <http://news.isncc.org/submission-rules/>
3. <https://www.facebook.com/ISNCC-International-Society-of-Nurses-in-Cancer-Care-192086774173053/>
4. <https://twitter.com/isncc?lang=en>

■ブログ情報

関心のあるかたは <http://news.isncc.org/> の ISNCC ブログをクリック

- ① 奨学金への寄付によって ICCN は、ケニア、ガーナ、メキシコ、コロンビア、ブラジル、ルーマニアの看護師が会議に参加できるよう支援しています。さらに低所得国または中所得国からの 25 人の看護師が会議に出席リクエストがあります。GoFundMe キャンペーンへの寄付をおねがいします。
- ② 2 月 15 日は国際小児がんデーです。小児がんのための政策立案者、サービス提供者、医師、看護コミュニティに注目していただきたいと思います
- ③ インドネシアでのたばこによる有病率は 2020 年までに最大 82.5%まであがると思われまます (WHO、2015 年)。インドネシアのがん看護師協会 (IONA) の熱心な看護師達が ISNCC の立場表明を非常に真剣に受け止め禁煙に貢献しています。
- ④ インドネシアのがん看護師協会 (IONA) は、7 つの州で同時に禁煙キャンペーンを開催しました。
- ⑤ ISNCC は、がんの世界的な負担の軽減に顕著な貢献をしたがん看護師 3 人の優秀な看護師を表彰しました。テレサ・ワイズマン教授 (Distinguished Merit Award)、レナ・シャープ博士 (ロバート・ティファニー・レクチャーシップ)、デビッド・マクミ・キャンヤンジュイ (過去の大統領賞) が ICCN 2020 で表彰されます。
- ⑥ ロンドン 2020 へのカウントダウン-エピソード 4 : UK において SACT (Systemic Anti-Cancer Therapies)の需要が増えている件の情報です。
- ⑦ ISNCC ブログへの送信を募集しています。
がん看護専門家は、ISNCC ブログ-International Cancer Nursing News (ICNN) サイトで共有される記事に投稿することをお勧めします。